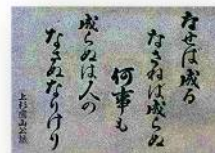


新作能『上杉鷹山』 謡い会



米沢藩主だった江戸時代屈指の名君
アメリカのジョン・F・ケネディ元大統領が
最も尊敬した日本人
鷹山公の教えを世界に向けて
新作能『上杉鷹山』初演、謡いでその偉業と為人を讃える

2017年7月15日(土)

午後1時半開演(午後1時開場)

伝国の杜置賜文化ホール「能舞台」

米沢市丸の内 1-2-1 TEL:0238-26-8000

原作 / 宗片邦義(静岡大学名誉教授)

出演 / 米沢金剛会師範会会員



主催: 米沢金剛会・国際融合文化学会・米沢金剛会師範会
協賛: (株)ニューメディア米沢センター(NCV)
後援: 米沢市・教育委員会・上杉松岬両神社信仰会
米沢上杉文化振興財団・米沢市芸術文化協会 他

入場料: 全席自由 大人 1,000円(当日券:1,500円)・学生 無料(整理券発行)

チケット申込先: E-mail: 宗片邦義 kuniyoshi@munagumi.com
菊地善太 zenta@ca2.so-net.ne.jp



第一部 「座談会」(13:30~14:30)

宗片邦義(新作能『上杉鷹山』原作者)

米沢市長

第二部 「謡と狂言」(14:45~15:15)

米沢金剛会会員による連吟: 男子「清経」・女子「夕顔」

伝国の杜「こども狂言クラブ」による“小舞”と“狂言”

第三部 新作能『上杉鷹山』謡い会 初演(15:30~16:15)

謡: 米沢金剛会師範会会員

尺八: 鈴木峻山、情野忠二(都山流)

映像: NCVと金剛会会員共同制作